

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

優れた技術と豊富な経験を活かし、高品質のサービスを提供することにより社会の発展に貢献するとともに、顧客・株主・社員の期待に応えること

連結売上高
20,000百万円

連結営業利益
2,400百万円

連結営業利益率
12%

有資格者数
650名

② 中長期の経営戦略

1. 受注の拡大

建設コンサルタント業務の拡大、事業ソリューション業務の伸長

3. 社会課題への対応

防災・減災、国土強靱化、防衛土木、スマートシティ・まちづくりDX等の新市場開拓

2. 技術力の更なる向上

有資格者数500名から650名へ増加、ポリバレントな技術者育成と多能工化推進

4. 人的資本への投資

経営戦略と人事戦略の連動、人員増強、従業員モチベーション向上で社員と共に成長

③ 対処すべき課題

① 技術力の強化

- ・ 技術資格保有者500名体制から650名体制へ増加
- ・ ポリバレントな技術者育成と多能工化の推進

② 収益機会の拡大

- ・ 事業ソリューション業務の継続的伸長
- ・ 区画整理事業での経験・知見を活かし業務代行参画で収益機会拡大

③ 事業領域の拡大

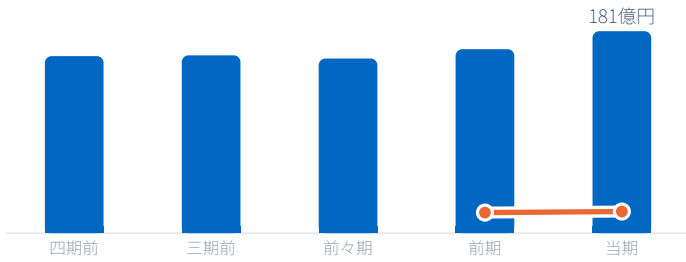
- ・ まちづくりを核にコア業務を安定伸長
- ・ 社会課題解決に向け新市場・新規業務開拓に挑戦
- ・ M&A・提携・協業による事業領域拡大推進

面接で使えるポイント

- ・ 創業100周年を迎えた企業として、新たな100年『NEXT CENTURY』開拓に向けて挑戦と飛躍を目指している
- ・ 技術力向上が持続的成長の要であり、有資格者500名から650名体制構築で技術者を大切にする企業姿勢
- ・ まちづくりを核にしながら防災・減災や国土強靱化などの社会課題解決で新規業務開拓に挑戦している

証券コード 9765

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
181億円営業利益率
10.7%財務健康度
72点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 58.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
761万円

サービス業内 82位/524社

平均年齢
39.8歳

サービス業内 215位/527社

平均勤続
13.2年

サービス業内 67位/527社

女性管理職
3.6%

サービス業内 349位/371社

男性育休
66.7%

サービス業内 198位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

